

私たちは、手入れの行き届かない公園などを花と緑の活々とした所にしたいと活動しています

公園ボランティア 江戸川グリーン・グリーン だより

第44号

発行日：2011年2月28日
江戸川グリーン・グリーン広報

鹿本幼稚園での活動

活動日：2月7日(月) 10時
参加者：大淵・長部・鳥海・堀川
宮島



ワイワイと園児たちが、楽しそうにジャガイモを植える姿を想像しながら畝づくりです。

38日続いた乾燥注意報は、昨日の雨で一旦途切れましたが、安心にはまだ程遠いようで、畑も園庭も、昨夜の雨など全く影響を感じさせないカラカラ状態です。今日の作業は、ジャガイモ畑用に畑の耕作です。少し硬くなった畑を掘り返し、肥料と腐葉土をやり、畝立てをして終了。畝立ては例によって堀ボスの独壇場。作業終了後、特製フリカケを混ぜた暖かいおにぎりを御馳走になりました。感謝。(長部)



腐葉土の混ぜ返しも、力と技が必要！



タイヤ修理は得意だったけど、



おだてられ休むことなく畑を打つ
長靴の似合ふ熟年畑鋤く

千生

児童遊園での活動

活動日：2月21日(月) 10時
参加者：大淵・長部・小山西・木田
後藤・鳥海・堀川・宮島



公園に着くと自転車がいっぱい、置くところを探さなければ...でした。後藤さんが来てくれたこと、木田さん、小山西さんでも、8人でした。日頃ではできない奥の方の落ち葉掻き、道路側の花壇も、入口角のハーブのところもきれいにしました。淵ちゃんはベンチをぞうきん掛けしてました。終わって温かいコーヒーをいただきながら談笑して終了でした。(堀川)



春耕の土にぬくもり命あり
淋しさを隠してゐたり花すみれのりを

のりを



3月の予定

3月7日(月) 鹿本幼稚園 10時～
木に施肥・冬囲いはずしなど

3月28日(月) 児童遊園 10時～
作業は1時間くらい、その後お花見
※近くのヤマイチで各自調達
他の仲間にも声かけする



折紙・後藤作

江戸川区花のまちづくり講習会
2月6日(土) 10時 参加者：堀川・鳥海

講座のテキストに、東京農大の宮田正信氏のボランティア活動の意味という一文がありましたので、一部紹介します。

『花のまちづくりなど園芸ボランティアはQOL(生活の質)を高め豊かな社会を構築する上で意味を持ち、欠かせない活動である。そしてボランティア活動は奉仕活動などと表現されることが多いが、決して奉仕や自己犠牲ではない。ボランティアは社会を知ることの窓口であり、自己を啓発することのきっかけになる。

ボランティアは他者の為ではなく自己のための活動であり、活動が結果的に他者や社会に貢献すると意識すれば気楽に参加できる。』とあり、今更の感もありますが、この言葉で初心に帰れ、もやもやがふっきました。(鳥)